



なんて・すてき

那須町

記者発表資料 ~ Press Release ~

令和8年10月2日

令和8年度那須町人権フェスタを開催します

人権尊重思想の普及高揚を図り、地域住民に人権に対する知識を広めることにより、基本的人権の擁護に資することを目的に令和8年度那須町人権フェスタを開催します。

- 1 日時 11月7日(土) 午後1時30分～3時30分(1時開場)
- 2 会場 那須町文化センター 大ホール
- 3 内容 講演・演奏
「自分の人生を手放さないために - 音楽家として考えてきたこと」
作曲家・音楽プロデューサー／株式会社 Drifter 代表取締役 石田 多朗
- 4 入場料 無料
- 5 申込方法 町 LINE 公式アカウント、町公式ホームページ、広報那須
- 6 主催 那須町・大田原人権擁護委員協議会・宇都宮地方法務局
- 7 その他 詳細は、別紙チラシをご覧ください。

◇本件に関する問い合わせ先

課・局名	係名	電 話	E-mail
保健福祉課	福祉係	0287- 72-6917	hoken@town.nasu.lg.jp

令和 8 年度

那須町人権フェスタ



「自分の人生を手放さないために
— 音楽家として考えてきたこと —」

石田多朗

令和 8 年 11 月 7 日 (土)

13:30 ~ 15:30 (13:00 開場)

会場 / 那須町文化センター 大ホール

入 場 料 無料

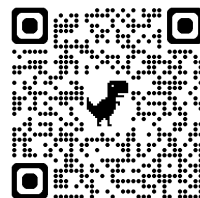
出展ブース
特設人権相談コーナー
人権絵画コンテスト作品の展示
石田多朗のグッズ販売

問い合わせ先 / 那須町役場 保健福祉課 ☎ 0287-72-6917

主催 / 那須町・大田原人権擁護委員協議会・宇都宮地方方法務局

申込方法

二次元コード
もしくは窓口





石田多朗 いしだ・たろう 作曲家・音楽プロデューサー / 株式会社 Drifter 代表取締役

ボストン生まれ。幼少期をサンフランシスコで過ごす。23歳から音楽を学び始め、翌年、東京藝術大学音楽学部へ合格。同大学院修了後、2014年に雅楽作曲に挑戦し、オリジナル楽曲「骨歌」が坂本龍一に評価される。

その後、重度の精神疾患を経験し、栃木県那須町へ移住。一時は音楽から離れるも、その間に音楽哲学を根本から再構築し、再び創作の道へ戻る。

2022年、アカデミー賞作曲家でナイン・インチ・ネイルズのメンバーでもあるアッティカス・ロスらと共同制作を行い、ドラマ『SHOGUN』の総合アレンジャーを担当。この作品の音楽は、エミー賞作曲賞・テーマ曲賞、グラミー賞などにノミネートされ、国際的な評価を受けた。

現在は、雅楽と現代音楽、西洋音楽を融合させた独自の表現で、作曲・演出・プロデュースなど多面的に活動中。2026年3月に開催したヨーロッパツアーを皮切りに、海外でも活動の場を広げている。

人権擁護委員とは

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて人権相談を受けたり、
人権啓発活動を行う民間の方々です。

現在、全国で約14,000人（大田原人権擁護委員協議会内では43人）が人権の大切さを広めるため、人権相談や「人権の花」運動、人権教室などの活動を無報酬で行っています。

1

人権相談

職場や学校でのいじめを始めとした人権問題の相談を、各市町の人権擁護委員が受け付けています。

2

街頭啓発活動

スーパー等で人権擁護委員と市町の職員で啓発物品を配布し、人権について知ってもらう活動をしています。

3

「人権の花」運動

小中学校に配布した花の苗を子どもたちが協力し育てることで、生命の尊さを実感し、豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的とした活動です。

那須町では、町内小学校を対象として、毎年度1校に対し花の苗及び看板を配布しています。

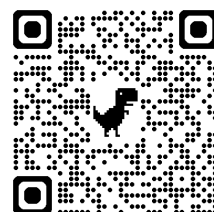


4

人権教室



小中学校を訪問し、紙芝居や講話などを通じて人権問題について一緒に考えることで、相手を思いやる優しい心を育てる活動を行っています。



申し込み用二次元コード